

ブナセンターだより 2月号

発行：ブナセンター No.284 2017,2,1

今月のごあんない

わくわく土曜日ランド 「大ブナを見に行こう」

【日程】 2月4日(土)

【時間】 10:00~15:00

【内容】 冬にしか行くことができない場所にある

「大きなブナの木」を探しに行きます。

ほかにも冬の森ならではの楽しみを

見つけながら、雪の森を探検しましょう。

【集合】 ブナセンター(9:55)

【定員】 10名(町内小学生対象)

【参加費】 300円

【持ち物】 外で活動できる服装、

手袋・靴下の替え、長靴、昼食、水筒、リュック

【申込み】 前日17:00までにブナセンターへ

※詳しくは各小学校で配布のチラシにて



2月のかんじきブナウォッチング

主催：ブナの里振興公社・歌才自然の家&ブナセンター 協力：ブナウォッチング実行委員会&渋谷倶楽部

2月25日(土)~26日(日)(1泊2日)

◎宿泊参加の申し込みは、歌才自然の家にお問い合わせください。

TEL:0136-72-3010 フリー:0120-023-142

◎町民の方は、土曜日のミニツアー(ブナセンターから自然の家まで約40分)

および日曜日のブナウォッチング(自然の家から歌才ブナ林まで約3時間)

の参加ができます(有料)。申し込み：歌才自然の家



雪がしまって歩きやすくなる2月のブナ林。

春のきざしは

見つかるかな?

渋谷式かんじきで冬の森へ行こう!

黒松内生物多様性保全奨励事業・成果発表会のお知らせ

＜黒松内生物多様性保全奨励事業とは＞

主催：黒松内生物多様性保全奨励事業運営委員会

黒松内の生物多様性の保全・活用に寄与する研究を助成する事業です。

成果発表会では、助成を受けた方がその研究成果をわかりやすく発表していただきます。

また、受賞者と町民が気軽に質問しあい、研究の裏話や、黒松内の生物多様性を実感できる面白いネタの発見に盛り上がりますので、みなさん奮ってご参加ください。

毎年2月に開催していますが、今年、3月に開催します

【日程】 3月4日(土)

【場所】 黒松内町コミュニティ防災センター
コミュニティ・ホール

【内容】 ブナセンター賞受賞者の成果発表

※詳しくは次号およびチラシにてお知らせします

◆研究助成 <ブナセンター賞> 受賞者◆

エゾホトケ研究プロジェクト

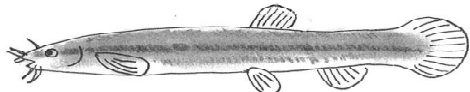
(代表：山平 寿智 琉球大学熱帯生物圏研究センター教授)

◆研究内容◆

「黒松内のエゾホトケの集団遺伝学的解析

～黒松内低地帯の地史とのかかわりに着目して～」

※「エゾホトケ」は黒松内に3種生息する ドジョウの仲間のうちの1種



ニッセイ緑の環境講座2017
みんなで歩むブナ北限の里
「くろまつない」



2月18日(土) 13:30~15:30
於 新宿NSビル 30Fルーム5・6



主催：公益財団法人ニッセイ緑の財団
協力：黒松内町



2月18日、東京・新宿NSビルで開催される『ニッセイ緑の環境講座2017』において、黒松内町長 鎌田 満とブナセンター学芸員 齋藤均、中央大学教授 鷺谷いづみ氏(黒松内生物多様性保全奨励事業運営委員)が講演し、ブナを生かしたまちづくりの取り組みを紹介します。

先着30名様にトワヴェールのクリームチーズのプレゼントもあります。東京方面にお知り合いのいる方は、ぜひ教えてあげてください。

冬にだけ出会えるブナの大木



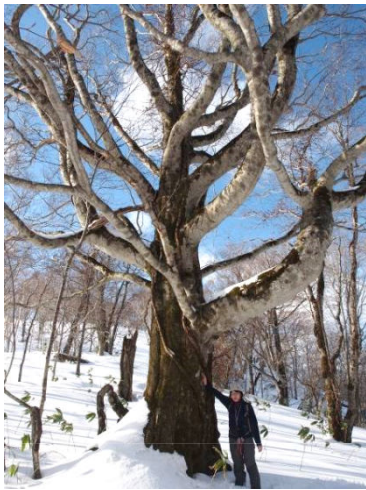
黒松内にも本格的な冬がやってきました。雪がたっぷり積もったおかげで夏場はササに覆われて行くことができない場所でも、かんじきやスノーシューを履いて自由に歩かことができます。

そんな“冬にしか行けないところ”に樹齢数百年を超えるブナの大木があるという情報が、これまでブナセンターにいくつか寄せられていました。そこで今年の1月上旬、その情報を確かめに冬の森へ行ってきました。

※幹周は人の胸の高さ1.3mで測定したものです。

※隣に移っている人は全て同一人物で身長は約1.6mです。

※左の管内図に記載された線は町内の主要な道路です。



①添別のブナ

幹周 466cm
(直径 148.4cm)
樹高 約19m

添別の富田ファームさんの裏手にある国有林にあるブナです。今回測定したブナの中では最も幹周が太く、どっしりとした樹形が印象的です。



②角十のブナ

幹周 407cm
(直径 129.6cm)
樹高 約18m

「角十の元町営牧場近くの山に大きなブナがある」という町民の方の声がきっかけで見つかったブナです。迫力のある独特な枝ぶりには圧巻です。



③丸山のブナ

幹周 373cm
(直径 118.8cm)
樹高 約17m

中ノ川にある丸山は、植林されたトドマツと広葉樹の林で覆われています。このブナは、トドマツの植林地内に伐られずに残っていたものです。



④歌オブナ林南側のブナ

幹周 361cm
(直径 115.0cm)
樹高 33m

歌オブナ林の散策路があるのは北側の一部で、南側は冬にしか行くことができません。南側はブナの大木が多く生え、このブナは歌オブナ林で最も樹高が高いブナです。

どのブナもカメラに収まりきれないほど大きく、一番太いブナは添別のブナ、一番背の高いブナは歌オブナ林南側のブナでした。3月の「満月のブナ林」では歌オブナ林の南側に行く予定です。ぜひ皆さんも黒松内のブナの大木に会いに行きましょう。

【2月の休館日】

6・7日 / 13・14日 / 20・21日 / 27・28日

(ブナセンターは通常毎週月曜日と火曜日が休館日)

祝日は開館します。

●「ブナセンターだより」はブナセンターHPからPDFファイルをダウンロードできます。

●「ブナセンターだより」郵送ご希望のかたは、郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、希望回数分の82円切手を同封してブナセンターまでお送りください。

発行所：黒松内町ブナセンター

〒048-0101 寿都郡黒松内町字黒松内 512-1 TEL (0136)72-4411 FAX (0136)72-4440

電子メール bunacent@host.or.jp ホームページ <http://www.host.or.jp/user/bunacent/>